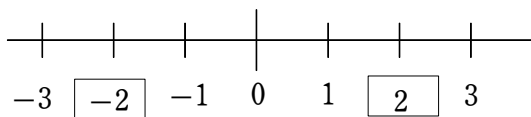


◎ 0からの距離を考えよう（教科書P.19）

< 問 題 >

(1) 下の□に入る値は何ですか。



(2) 「-2」と「+2」の相違点と共通点を自由にかいてみよう。

相違点

+と-で符号が違う。

+2は0より右側で、-2は0よりも左側にある。

共通点

0からの距離は同じ。

+3と-3、-4と+4のように、符号をとりかえた数（+と-を変えた数）を「符号を変えた数」という。

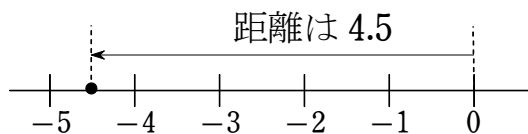
絶対値・・・数直線上で、0からある数までの距離のこと

0の絶対値は0で、絶対値は必ず0以上の値になる。

< 例 題 >

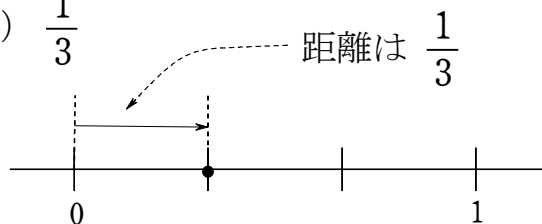
次の値の絶対値はいくつですか。

(1) -4.5



-4.5の絶対値は 4.5

(2) $\frac{1}{3}$



$\frac{1}{3}$ の絶対値は $\frac{1}{3}$

問1：次の数の符号を変えた数と絶対値を答えよう。

(1) -5 符号を変えた数： +5
絶対値： 5

(2) +8 符号を変えた数： -8
絶対値： 8

(3) -3.5 符号を変えた数： +3.5
絶対値： 3.5

(4) $\frac{3}{4}$ 符号を変えた数： $-\frac{3}{4}$
絶対値： $\frac{3}{4}$

問2：次の2数のうち、大きい数はどちらですか。また、絶対値が大きいのはどちらですか。

(1) -4と3 大きい数： 3
絶対値が大きい数： -4

(2) -5と-2 大きい数： -2
絶対値が大きい数： -5